

品評会検討委員会

- ① 優れた農産物を顕彰する従来の目的に加えて、地域と学校との関わりを深める。
- ② 従来型の品評会とは別に、家庭菜園等の農産物を通して、地域の人々が交流できる場を設ける。
(地域交流農産物展)
- ③ 来校者を増やし、各系列での学習の取り組みやクラブ活動での生徒の様子を見ていただく。

新しい取り組み



地域交流農産物展 374点

品評会出品農産物展



出品数410点

品評会出品農産物展

① 品評会出品農産物点数 4 1 0 点

② 地域交流農産物点数 3 7 4 点

③ 1年生カルチャー園芸展 1年生全員

(白菜・大根) 約 1 6 0 点

合計出品数 約 1, 0 0 0 点

成果と課題

1, 品評会は、多くの農産物の出品を得て、盛況に終わることができました。



2, 受賞者の表彰も多くの観客の中、短時間で実施でき、好評でした。



3, 「交流券」の配布方法や即売時間についての検討は必要。

今後の取り組みとして

- 1, 農産物の出品の場だけではなく、農産物の加工商品や加工技術の紹介、交流ができるような場にしていく。
- 2, 農家（生産）や企業（加工・流通）、消費者をつなぐ場としての品評会・地域交流農産物展のあり方を検討していく。
- 3, 各系列の学習成果の発表の場とする。